

ニュースリリース

報道関係者各位

2024年8月26日

農業用管理システムを開発するアスザック株式会社（以下、アスザック）は、気温、湿度、土壌水分、照度、葉の濡れ時間などを観測して、病害虫の発生を予測する AI 支援システムを使った「クroppナビ」を、実用化しました。

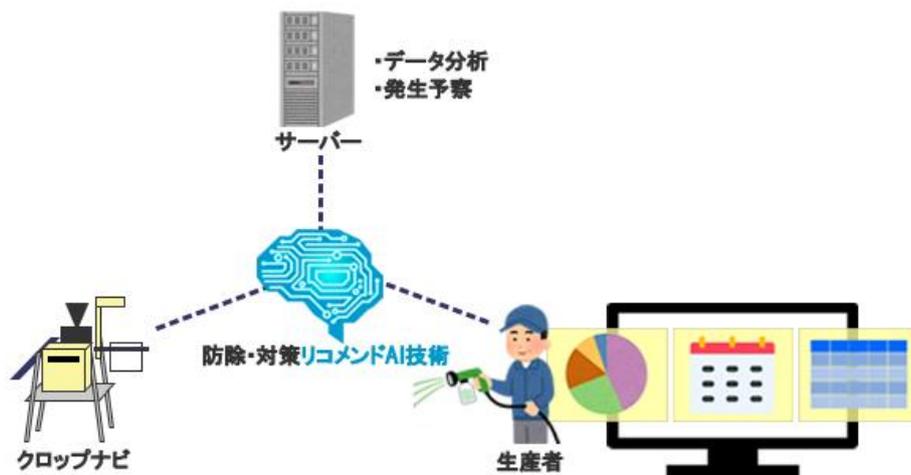
2015 年から長野県病害虫防除所の山下研究員とアスザックが共同で実証実験を開始し、このたび、その有効性が確認できたため、2024 年 6 月 3 日、長野県病害虫防除により県内に病害虫発生予察注意報第一号（病害虫名：コムギ赤かび病）が発出されました。今後も、アスザックは農作物の安定的な収穫をサポートするため、研究機関と病害虫予察理論の構築に取り組んでまいります。

背景

病害虫発生予察において、経験・ノウハウに基づく情報収集と判断が重要となる一方、長年のノウハウの継承には時間を要するほか、特に、発生頻度の低い病害については、熟練者でも難しい判断・対応が求められるとされています。

製品特徴

クroppナビは、レンタルで手軽に使用でき、低導入コストでありながら、不具合があれば、全国どこへでも修理に駆け付ける保守サービスがある栽培支援システムです。



今後について

大学・研究機関様と予察理論の確立のため、信頼性の高いデータ取得のできる製品開発を推進します。